

2026 年 9 月 30 日

Bitcoin Japan 株式会社（旧 堀田丸正株式会社）
代表取締役社長 CEO フィリップ・ロード
証券コード 8105 東証スタンダード
本社所在地 東京都墨田区横網 1-10-5
KOKUGIKAN FRONT BUILDING 3 階
問合せ先 執行役員管理本部長 矢部 和秀
TEL 03-6824-9481

構造改革と資本配分

Bitcoin Japan 株式会社（東証：8105）は、堀田丸正の既存事業に関する大規模な構造改革を発表しました。

当社は、構造的に不採算となっている 15 店舗を閉鎖します。

前期実績では、これらの店舗の年間売上高は約 203 百万円である一方、年間営業損失は約 55 百万円でした。

この決定の根底にある原則は明確です。

持続的な収益性を伴わない売上だけでは十分ではありません。

経営陣は、構造的な赤字に対処し、資本を守り、持続的な長期価値を生み出せる事業に経営資源を配分する覚悟です。

現時点の閉店予定に基づき、本構造改革により、2027 年 3 月期には約 23 百万円、翌期以降は年間換算で約 55 百万円の営業損失削減を見込んでいます。

本構造改革に伴い、約 210 百万円の特別損失を計上する見込みです。内訳は、棚卸資産評価損約 185 百万円及び店舗閉鎖・関連費用最大約 25 百万円です。

これらは、当社の既存事業の収益構造を改善するために必要な施策です。

同時に、Bitcoin Japan は、既に公表した戦略の実行を継続しています。当社は、SpaceX 及び Figure AI への投資を公表し、公表済みの戦略に基づくビットコインの購入を開始するとともに、以下の 3 領域で事業・投資活動を展開しています。

- レイターステージのテクノロジー及びビットコイン
- フィジカル AI 及びロボティクス
- 重要鉱物及び戦略物資

これらの分野は異なりますが、当社の資本配分の原則は一貫しています。

構造的な赤字に対処する。

資本規律を徹底する。

投資を厳選する。

成果を測定する。

変革は、発表によって測られるものではありません。

実行、財務実績、そして結果によって測られるものです。

今後も取り組むべき課題は多くあります。当社は引き続き、資本の配分に規律を持ち、進捗について株主の皆様へ透明性をもってお伝えし、持続的な長期の企業価値創造に注力してまいります。

フィリップ・ロード
最高経営責任者（CEO）

Bitcoin Japan 株式会社
東証：8105

本メッセージは、Bitcoin Japan 株式会社が公表した情報を要約したものであり、当社の正式な適時開示資料と併せてお読みください。将来の計画、見通し及び財務上の効果に関する記述は、公表時点で当社が入手可能な情報及び前提に基づいています。実際の結果は、状況の変化その他の要因により異なる可能性があります。詳細は当社の正式な開示資料をご参照ください。